

地区中学校英語弁論大会及び支部中体連駅伝大会激励会 校長挨拶

平成30年8月27日（月）

はじめに、8月29日は田村地区中学校英語弁論大会です。大会に出場する3名の皆さんは、他の諸活動との両立を図りながら、熊坂先生、ギャレット先生のご指導の下、限られた時間を有効に使って、これまで一生懸命に練習に励んできました。英語弁論大会にチャレンジすることを自らの意志で決めたことは、他の場面でも必ず生きてきますので、直前まで努力を重ねて、やればできるという自信を大きく育んでください。

英語弁論大会以外でも、夏休み中に実施された田村市サマーイングリッシュキャンプには、本校から10名もの生徒が参加しました。また、10月1日からのアメリカ・マンスフィールド派遣研修には、2年生の渡辺彩夏さんが参加します。さらには、10月16日には、ヤングアメリカンズが今年も都路中にやってきます。グローバルな見方や考え方を養うことは、これからの未来を生き抜く私たちにとって、とても重要なことです。英語弁論大会に出場する3名の皆さんの健闘を祈るとともに、多くの生徒が、英語によるコミュニケーション能力を高められるチャンスに、さらに積極的にチャレンジすることを期待しています。

次に、9月6日は、田村支部中体連駅伝大会です。駅伝部の皆さんも、他の諸活動との両立を図りながら、吉田先生、栗原先生、佐藤先生のご指導の下、酷暑にも負けず、練習を重ねてきました。言うまでもなく駅伝はチーム競技です。自分が襷をつなぐことができなければチームは失格となるため、一人一人に大きな重圧のかかる競技です。そのような競技にチャレンジすることを自らの意志で決めたことは、やはり他の場面でも必ず生きてきますので、駅伝を通じて、やればできるという自信を大いに育んでください。大会当日は厳しいレース展開が予想されますが、昨年度より一つでも順位を上げられることを期待しています。また、競技結果以上に、都路中を応援したいと思ってもらえるような挨拶、言葉、行動ができるようにチーム全体で心がけてください。駅伝部の皆さんの健闘を祈ります。

むすびに、英語弁論部、駅伝部のみならず、都路中で学ぶ皆さんが、偏差値以上に経験値を上げられるように、私たち大人も努力していきますので、「井の中の蛙」にならないように、3つのC、**Chance, Challenge, Change**を大切にしてください。